

社会福祉分野公募事業 助成団体一覧表（特別枠）

(注) 区分欄の丸数字は、次の区分を示す。

- | | |
|---|---|
| ①高齢者に対する福祉サービスや支援活動に関する事業
③子育て支援に関する事業
⑤その他の社会福祉の向上に関する事業 | ②障がい者に対する福祉サービスや支援活動に関する事業
④地域福祉活動に関する事業 |
|---|---|

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
1	認定NPO法人タンDEM自転車NONちゃん倶楽部	理事長 津賀 薫	パッチ・アダムス・プロジェクト5か年計画	②	障がい者を中心とした本人とその家族に対して、タンDEM自転車等を用いた交流イベントを行い、障がい者と健常者をつなぎ、他者を思いやる心を育てつつ、多様性のある社会の形成に寄与することを目的とする。障がい者に可能性の広がりを実感してもらうとともに、当事者やその家族をはじめ、たくさんの笑顔に出会うことを目的とする。
合計			1件		

社会福祉分野公募事業 助成団体一覧表（一般枠）

(注) 区分欄の丸数字は、特別枠と同様の区分を示す。

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
1	一般社団法人愛媛県なわとび協会	代表理事 芳我 美沙	親子で仲良く、楽しくJUMP!親子なわとび教室	③	愛媛県内のなわとびに興味・関心のある親子を対象に、日本なわとびアカデミーの粕尾将一氏を講師に招き、親子なわとび教室を実施する。事業を通して、親子や家族のコミュニケーションを図り、県民の運動不足解消や健康な生活の実現に寄与する。
2	一般社団法人西条青年会議所	理事長 河村 竜介	夏休み宿題大作戦(仮称)	③	市内小学生を対象にレクリエーションとしてプラネタリウム鑑賞やSDGsカードゲーム等を取り入れ、楽しみながら夏休みの宿題ができる場を提供する。退職した教員や塾講師をアドバイザーとして設置し、保護者同士での情報交換や子育て相談ができる場を設けることで、子どもの学習意欲の向上や保護者が子育てに前向きになれる環境づくり、SDGsを通じた地域の担い手育成に寄与する。
3	一般社団法人地域ケア研究所	代表理事 井澤 嘉之	デジタルとアナログの融合による、産前・産後にまつわる女性のリアル発信事業	③	乳幼児育児中の女性を対象としたWebアンケート(SNS活用)や座談会によるヒアリングを通して、調査内容を産前・産後の各ステージにおいて起こりやすい困りごと及びその対処法についての手引書として冊子化し、病院や公共機関、子育て支援団体等に幅広く無料配布することで、産後うつ病の発症及び重症化の予防に寄与する。
4	一般社団法人ドッグフォーライフジャパン	代表理事 砂田 眞希	「介助犬・聴導犬を知ってほしール」を多くの方に届けたい	②	盲導犬だけでなく、介助犬や聴導犬についての認知拡大や正しい理解と普及の輪を広げるため、介助犬・聴導犬オリジナルステッカーを作成し、様々なイベント会場で来場者や賛助会員、企業に対し配布することで、「聞いたことがある、知っている」人を増やし、同伴拒否の減少に繋がり、差別のない愛媛県の実現を目指す。
5	今治明德短期大学 幼児教育学科	学長 泉 浩徳	本学の特性を生かした自然体験活動の開催	③	大学敷地内の畑において、3歳未満の子どもとその保護者、近隣の保育所・幼稚園等を対象に自然と触れ合う場として「めいたんキッズファーム」と題した保育における環境教育を実施し、学生が地域社会での子育て支援や地域福祉の向上に向けた活動を通して、専門科目だけでは得ることのできない保育実践力を身に着ける。また、子どもが育ち・親が育ち・地域が育つ自然体験プログラムを実施することで、地域の活力向上に寄与する。
6	NPO法人 アジアキッズケア	理事長(代表) 喜安 美紀	貧困・孤立した子供たちに寄り添い、笑顔とまごころを届けましょう!! ～日本の子供と一緒に「荷造りボランティア」で育む思いやりと自己肯定感～	⑤	学校・福祉等の関係機関と連携して支援物資を収集し、多世代・多国籍の様々なキャリアのボランティアが参加して、アジアやアフリカの支援国に対し「荷造りボランティア」を実施することで、多様性の尊重、国際社会貢献意識及び自己肯定感の醸成や人権、仲間意識の基盤の構築を目指す。

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
7	NPO法人みんなダイスキ松山冒険遊び場	理事長 山本 良子	「森のがっこう」学校以外に居場所を探している親子の自然体験活動2023	③	学校を長期で欠席する子どもと家族を対象に、松山市祝谷西町の山にて、年4回の親子自然体験活動を実施する。保護者がスタッフと活動を通じて繋がることで、不登校や引きこもり支援に関する情報共有の実現を図り、共に子どもとの向き合い方について考える機会を作ることを目的とする。
8	NPO法人ライフサポートアゴラ	代表理事 相原 輝久	親子で食育&笑顔でランチ	③	ひとり親世帯や生活困窮世帯を対象に、道後の旅館「うめ乃や」と連携し日本料理を提供するとともに、講師を招き「食といのちの授業」について講演を実施し、親子のコミュニケーションの向上を図り、子ども達の栄養摂取の大切さや食についての理解を深めることで、ひとり親世帯や生活困窮者への支援に寄与する。
9	愛媛県フリースクール等連絡協議会	代表 孕石 修也	南予地区不登校支援事業「出張フリースクール」と「相談会」	③	不登校児童・生徒及び保護者を支援することを目的として、南予の支援団体と共に地域の保護者・子どもを対象にした不登校支援のための出張フリースクールと相談会を実施し、ひきこもりや生きづらさを抱える子ども及び家族のサポートを行う。
10	愛媛デジ女プロジェクト	代表 飯野 めぐみ	初心者のためのプログラミング言語を使ったホームページ制作体験	⑤	愛媛県の女性が経済的な自立を目指し、実現できるようなデジタルスキルについての知見を深めることを目的として、県内在住の女性10人を対象に、プログラミング言語を用いたのホームページ制作体験を実施する。就労状態に悩み不安を抱える女性達が働き方の選択肢を増やすことで自分に最適な働き方を選択し、地方でも生き生き働ける社会の構築を目指す。
11	エンドオブライフ・ケア協会 愛媛ELC	代表世話人 宇田 真記	ユニバーサル・ホスピスマインドをすべての人生のそばに ～「半径5mの人を幸せに」を社会実装する～	④	全愛媛県民を対象に、住んでいる場所、所得、年齢にかかわらず誰もが大切な人や自分の心のケアができる「ユニバーサル・ホスピタルマインド」や「折れない心を育てるいのちの授業」に関する講演を開催し、様々な苦しみに直面しても、人生の最期まで穏やかに暮らせる持続可能な社会の実現を目指す。
12	おもちゃネットワークえひめ	会長 佐藤 郁子	おもちゃを通した子育て支援人材育成事業	③	おもちゃについての専門的な知識と指導技能をもった「おもちゃインストラクター養成講座」を開催し、保育学生の資格取得増加を目指す。また、有資格者への「フォローアップ研修会」や、有資格者に留まらず広く興味のある地域住民のネットワーク構築を目的とした「実践発表・交流会」を開催する。さらに、保有するおもちゃを活用したイベント等に参加し、地域の子育て支援に寄与する。
13	カウンセリング・アート鼓舞	代表 水田 勲	障がいのある人ない人みんなで和太鼓をたたこう！「和太鼓どんどんどん in 宇和島 2023」	②	障がい者の社会参加や和太鼓演奏の参加型芸術文化活動としての認知度を向上させることを目的に、ホームページ作成や夏と秋に南予地域で和太鼓演奏に取り組み各団体との交流会及び発表、参加団体からの希望者とボランティアによる舞踊劇の発表を実施する。和太鼓を用いた地域の発展や障がい者との交流を図る。
14	KHJ愛媛県こまどりの会	会長 太田 幸伸	ひきこもりの支援活動・啓発活動	⑤	県内在住のひきこもり当事者・家族等の関係者に対し、学習会やセミナー、訪問支援活動（ピアサポート）を通じて、様々な情報提供を行い、ひきこもりの予防、克服、長期化抑制を図る。また、県民へのひきこもり問題の理解拡大のための啓発や当事者・家族のためのイベントやレクリエーション等を行い負担軽減や支援に寄与する。
15	公益社団法人愛媛県栄養士会	会長 利光 久美子	高齢者の疾病や身体状況に応じた食事と栄養に関する支援	①	ねんりんピックの開催に合わせて全県民を対象に、ラジオ、チラシ配布、デジタル広告等を用いて啓発活動や、個々人の食事・栄養に関わる相談支援を行う。事業を通して、高齢者の状態を理解し、個々人の尊厳の保持と、自立生活支援を促し、高齢者の健康寿命の延伸を図るべく、食・栄養の支援につなげることを目的とする。
16	公益社団法人日本てんかん協会愛媛県支部	代表 仙波 ひとみ	てんかん患者・家族の自立支援のためのてんかん講座の開催とてんかん診療連携の推進	④	専門医によるてんかん講座・相談会を開催するとともに、愛媛県支部のブログ・インスタを活用して、情報の発信と相談窓口の告知を推進する。「てんかん診療連携推進検討会」を実施し、医療連携を促進し、診療支援体制を推進するほか、ピアサポーターの育成により相談支援体制を充実させる。

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
17	西条フリースクール“やーこの家”	代表 高橋 弥生	子どもの居場所づくりプロジェクト①自分たちでリラックスルームを作ろう！	③	不登校や不登校傾向、隠れ不登校の子ども（小・中・高校生）とその家族を対象に「自分たちの居場所を自分たちの手で」をコンセプトとしたリノベーション体験を提供し、SNSを通じて情報発信する。子どもの第三の居場所をつくり、地域交流を図ることで、不登校問題の解決に寄与する。
18	CIL星空	代表 井谷 重人	繋いで広げる 自立支援 in 東予	②	当事者とその家族、関係者を対象に、自立生活講演会や、障がい者相互の精神的サポートを行うピア・カウンセリング講座を開催するほか、外出や宿泊体験活動を行う自立生活プログラムを実施する。また、ミニ四駆を使用したイベントを開催し、障がいの有無にかかわらず、皆で楽しく活動できる経験が自立へのきっかけとなることを目指す。
19	JDDnet愛媛（日本発達障害ネットワーク愛媛）	代表 田中 輝和	発達障害支援事業	②	発達障害当事者・保護者・支援者及び職能団体の会員を対象に、専門家を招いてのセミナーを開催し、併せてライフスキルトレーニング修了者による講話や各地域でのカフェ開催を通して、当事者・支援者・保護者がそれぞれの立場で交流し、当事者への支援のあり方を探り、その地域での自助グループ設立の支援を目的とする。
20	社会福祉法人育和会地域子育て支援センターHappy House	社会福祉法人 育和会 理事長 白川 真理	伝えあって つながって Happy こそだて	③	久万高原町の地域の人を対象とした、各種ワークショップや子育て講座などの、子育て世代と地域の人との交流の場となるイベントを開催することにより、久万高原町での子育てがより前向きなものになるよう、町と地域住民、子育て世代の方に久万高原町の次世代支援について考える場を設けることを目的とする。
21	社会福祉法人愛媛いのちの電話	理事長 武井 義定	「愛媛いのちの電話」のいまとこれからを考える会議の開催	⑤	会員（相談員）及び関係者約50名を対象に、ファシリテーターによる会議、講演会を実施し、電話相談員の育成及びコミュニケーションの活性化による組織の柔軟性向上を図るとともに「共感」に対する意識を高め、県全体での自殺予防の取組について寄与する。
22	障がい者・児の性と生を考える会	代表 渡邊 泰正	障がいをもつ方の性と生についての啓発動画 Youtube公開事業 月経ってなあに？～生理のこと、みんなでかんがえよう～	②	障がい者の家族や支援者に向けて、女性のライフステージに応じた具体的な行動の方向性を知ってもらうため、「月経についての医学情報、支援方法」について期間に制限がなく、より多くの人に継続的にアプローチできるYouTube動画により発信し、当事者やその家族の心理的負担軽減の一助とするとともに、生活しやすい地域社会を目指す。
23	そがみらいクラブ	代表 西山 友恵	みんなでアウトドアチャレンジ！屋外でのびのび子育て！	③	県内の子育て家庭を対象に、親子で参加できる食育や野菜・果物の収穫、木工体験など屋外でのイベントを開催し、親子のコミュニケーションや親同士の新たなつながりを提供することで、コミュニティの形成や、子どもの自己肯定感の醸成を図り、県内の人材流出防止に寄与する。
24	ダンボクラブ	会長 田中 輝和	当事者対象SST及び保護者・当事者勉強会開催事業	②	新型コロナウイルスの5類移行により環境が改善し、学校や職場に戻れる当事者が増えることが予想されるため、発達障害児や成人当事者を対象として、主に対人関係に関するソーシャルスキルトレーニングを開催することにより、当事者の自己理解・他者理解によるスキルアップに繋がる活動を実施する。
25	特定非営利活動法人愛と心えひめ	理事長 上甲 俊史	‘23介護塾 in 愛媛 認知症になっても家で暮らせますか？	①	介護に関心がある一般県民と介護業務関係者200人を対象に、「認知症」をテーマとしてセミナーを無料で開催することにより、最も地域の理解と協力を必要とし、誰もがなりうる「認知症」について一人一人が深く考え正しく理解することで、地域の理解・協力ができる体制づくりの構築を目指す。

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
26	特定非営利活動法人えひめ放課後協力機構	代表理事 熊谷 太郎	地産地消で質の高い小学生の放課後の居場所作りを目指す、団体の基盤構築及び仲間づくり事業	③	団体の基盤構築を目的としたホームページ（市内児童クラブの一覧、活動内容や事例の共有、研修関連イベントの案内、会員募集を掲載）及びリーフレット（地域の小学校や児童クラブ、民間学童クラブ及びイベント時に配布）の作成、配布や勉強会を実施する。地域の「子どもたちの放課後の居場所づくり」に携わる関係者の連携強化により、郷土愛を育んだ次世代の愛媛を支える人材の育成に寄与する。
27	特定非営利活動法人ラ・ファミリエ	理事長 檜垣 高史	「(東予版)媛っこすくすくガイドブック」作成事業	②	東予地区の小児慢性特定疾病児童、医療的ケア児、市町村保健所、公立学校を対象に、対象児童の地域での行き先情報や将来を考える。保護者のニーズに応えるようなガイドブックを作成することにより、医療費の申請時や学校での理解啓発に寄与する。
28	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	理事長 堀田 真奈	子ども食堂や多世代交流が、より広く増えるための調査と実践プロジェクト	④	地域コミュニティの現状や課題を知り、新たな取り組みへの援助・情報発信を目的として、地域の「子ども食堂や多世代交流」を実施している団体へのインタビューや市内企業との連携による子ども食堂や地域コミュニティ立ち上げの応援を実施する。孤独を抱える人々の居場所を確保し、行政に頼らないジブゴト意識やシビックプライドの醸成に寄与する。
29	natu-Re-lief	代表 河崎 元	集まれ！遊び場 学び場 Mitsu想	③	松山市内を中心としたすべての小中学生を対象にMitsu想の開放（月曜日を除く毎日）、無料で利用できる土曜塾及び県内各所での出張土曜塾を開催する。団体スタッフ及び学生ボランティアスタッフにより運営し、年間を通して一定の場所と県内各所で開催することにより、多くの利用者に対し幅広い支援につなげることができる。子どもの第三の居場所として遊び学べる場所を提供し家庭の事情などで生じる格差をなくすことを目的とする。
30	認知行動療法教育研究会四国推進委員会	四国委員長 桐木 玉美	認知行動変容アプローチによる「心の育み支援」	③	幼・小・中・高校生の保護者をはじめ、子どもに関わる人を対象に、認知行動療法の原理に基づく「認知」「行動」「感情」からのアプローチによる研修会を実施し、養育者の子どもに対する効果的なコーチング習得を図り、子どもの健やかな自立支援に寄与する。
31	ピアリンクinえひめ	代表 田中 菜	孤育てから互育てへ～つながれ愛媛のピヨピヨママ編～	③	八幡浜市及び西条市を中心とした10～40代までの乳幼児を持つ母親を対象に、講師を招いたミニセッションを含む子育てイベントを実施することで、子育て中の母親のメンタルヘルスの向上を図るほか、母親同士の交流を促し、孤立化の防止を目的とする。
32	ペアレントメンターえひめ	代表 田中 輝和	ペアレントメンター事業	②	「発達障害の子どもをもつ保護者による同じ立場の保護者の相談者」であるペアレントメンターを養成することを目的に、活動の場を確保して、養成講座やフォローアップを行い、メンター活動の啓発事業を実施する。関係者以外には理解されづらい、発達障害のある子どもの保護者を支援し、相互に理解しあえる場の提供を目指す。
33	松山市子ども子育て連絡協議会	コイノニア協会理事長 村上 出	現場保育士の発想による資質向上のための実践的プログラム	③	会員施設及びその他県下保育施設の保育士・職員を対象とした、保育技術向上のための各種研修を実施し、保育士や施設同士の連携及び保育士の資質向上を図り、子どもと保護者のためのよりよい保育環境の構築を目指す。
34	松山市民劇場	代表幹事 松田 裕二	思い出の宝石箱を作るパート2～人形劇を楽しみましょう～	③	学童保育に通う児童を対象に、「人形劇団どんぐり」を招き、公演を行うほか、実際に動く人形を作成するワークショップを開催することにより、子どもの情操を養うとともに子育て関係者等が、子どもとの関わり方のヒントを見つける機会を提供する。また、感想文を冊子にすることで、創作活動の推進に寄与する。
合計			34件		